

遠藤典子

慶應義塾大学大学院政策・メディア研究科

特任教授

京都大学大学院エネルギー科学研究科博士課程修了。博士（エネルギー科学）。専門はエネルギー・公共政策、リスクガバナンス。経済誌副編集長などを経て現職、研究・教育活動に従事。研究事業の一環として、エネルギー・環境問題に関する女性有識者会議を創設、運営している。著書『原子力損害賠償制度の研究―東京電力福島原発事故からの考察』（岩波書店）で第14回大佛次郎論壇賞を受賞。財政制度等審議会、産業構造審議会産業技術環境分科会、通商・貿易分科会、総合資源エネルギー調査会電力・ガス事業分科会原子力小委員会、原子力委員会原子力損害賠償専門部会など委員。